

2020年(令和2年)

1月 5日

第312号

週刊 阿波の子タイムス

2020年(令和2年)1月5日 日曜日

阿波の子タイムス



探求クラブ

企業に商品や企画提案

執筆した3年の（後列左から）時計回りで）溝口美詩さん、柳澤良汰さん、徳野雄飛さん、山上桜和さん、乾彩さん、松村有莉さん



5企業に新商品や企画を提案した探求クラブの生徒たち=生光学園中

クエストカップは教育と探求社の主催。仲間と考え、答えるない課題解決に取り組む教育活動で、全国の小中高校が出席している。4部門あり、生光学園中は企業から出されたミッションを基に、新商品などを考える「一ボレー

トアクセス部門に参加した。生徒は班に分かれ、パナソニックにはドライトイレ、ソーラー

の水不足がさらに深刻化する」と考へ、生徒が考案したのが新型のドライトイレ。この商品は水を使わず、災害時に

も利用できる優れものだ。

大和ハウスのミッションは「人が豊かに暮らせる社会を提案せよ」。これに対して、生徒が考え出したのが希望の場。高齢者が体を動かしたりた」

品や企画を示した。予選を突破し、2月に東京で開かれる全国大会での発表を目指している。

パソニックは、この世に必要なものを全ての人々に行き渡らせることがミッション

だった。

環境問題により、地球規模

の提案を行った。HITSを提供するマッチングアップ

提案を書く前、生徒は22人が参加し、5社に水を使わぬドライトイレなど新商品や企画を示した。予選を突破し、2月に東京で開かれる全国大会での発表を目指して

生光学園中には高齢者の希望の場づくりを提案。HITS、三義地所、テレビ東京にはそれを、旅行者同士の出会い

大和ハウスには高齢者の希望の場づくりを提案。HITS、三義地所、テレビ東京にはそれができる公園で、孤独死の防止につながることも期待される。

生光学園中

子ども記者だより

生光学園中学校（徳島市）

だよ